事前評価シート

担	当	課	農村計画課					
担	当	名 計画調整担当						
作厅	或 年 J	月日	平成27年8月12日					

事	ヺ	Ě	名	農業用河川工作物応急対策事業						
箇	見	f	名		粟野名地区	市町村名	延岡市			
実	実 施 方 法 ■ 補助 □ 交付金 □ 県単									
事	ヺ	É	費	全体事業費	国費	県 費	その他	一般財源		
(ī	<u> </u>	<u> </u>)	1,350	421.3	283.4	645.3			
事	事 **	期	間	事業着手	目標完成年度					
尹	業		ΙĦJ	平成28年度	平成32年度					
							•			
総	総合長期計画上の位置付け ■ 有 □ 無									
	4 責任ある安全な食料の生産・供給体制の確立									
細	項	目	名	(1)農業セー	フティネットの充実	強化				
				⑤災害に強い農業・農村づくりの推進						
	/+	= ⊥	का							

全体計画

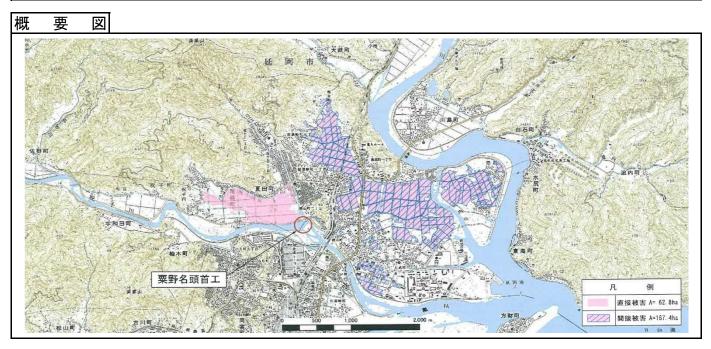
頭首工 L=136.0m

コンクリート固定堰 L=76.5m 洪水吐工 N=2門(20.0m×0.8m) 土砂吐工 N=1門(3.0m×1.8m) 魚道 N=1箇所

事業目的

本頭首工は一級河川『祝子川』に昭和2年に築造された施設である。築造から約90年が経過し、老朽化が進行しており、堰の流失や堤防の決壊の危険がある。また、固定堰のため、洪水時の水位低下が図れず、上流地域では湛水被害が発生している。

左岸側40mについては、昭和56~61年に県土整備部が蛇谷川河川改修時の補償工事として整備しているが、 右岸側残り136mにおいては未改修であることから、治水機能等の発揮による農地、公共施設等への災害防止 を目的に事業を実施する。



事前評価シート

事 業 名	農業用河川工作物応急対策事業
箇 所 名	粟野名地区

(1) 事業の重要度に関する評価

評価の視点	評価項目	審査項目	判断基準	配点	評価点
		○各種計画への位置付けに関する事項	別表1)参照	6	6
	①上位計画との関連	・宮崎県の農業・農村振興長期計画での位置付けの有無		2	2
	性に関する事項	・事業管理計画での位置付けの有無		2	2
成立性		・河川工作物応急対策事業データベースでの位置付けの有無		2	2
放立注	②他事業との関連性 に関する事項	〇他事業との関連性に関する事項	別表2)参照	4	3
		E ・他事業との関連性の有無		2	2
		・関係機関(河川、道路、文化財)との協議、調整		2	1
	小計			10	9
		○災害発生の危険度(緊急性)に関する事項	別表3)参照	20	20
		・施設の機能低下状況		10	10
		・緊急放流施設等		10	10
		〇災害発生時の影響に関する事項	別表4)参照	25	23
		・想定被害区域内の人家戸数		5	5
	◎ 末米	・想定被害区域内の公共施設の有無		4	4
	③事業による効果 関する事項	・想定被害区域内の重要交通網等の有無		4	2
		・想定被害区域内の農地の規模		4	4
		・想定被害区域内の農業用施設の有無		4	4
N 700 MA		・想定被害区域内の被害額の規模		4	4
必要性 有効性		〇地区の状況に関する事項	別表5)参照	5	5
		・河川管理者からの改善命令の有無		5	5
	④施設維持管理体制	○施設の維持管理体制に関する事項	別表6)参照	10	4
	に関する事項	・施設の予定管理者		10	4
		○環境との調和への配慮に関する事項	別表7)参照	10	8
	⑤環境への影響に関 する事項	・田園環境整備マスタープランとの整合性		2	2
		・環境に係る情報協議会等		2	0
		・自然環境への配慮・保全		6	6
				70	60
	⑥地元の合意形成に 関する事項	〇地元の合意形成に関する事項	別表8)参照	20	11
		・受益者の意向		5	5
実行性		・地元推進体制の整備		5	5
		・営農推進体制の整備		5	0
		・住民参加による計画策定		5	1
	小計			20	11
合	計			100	80

(2) 事業効率に関する評価

評価項目	評価結果				
費用対効果(B/C)	1. 42				

(3)総合評価

評価項目	による判定結果		判	定	結	果		
重要度ランク	I	優先的に整備を実施する箇所						
事業効率	B/C=1以上	後元前に正備で天心する自力						